

COVID-19 対策 競技会開催におけるガイドライン

2023年4月1日

一般財団法人大阪水泳協会
競泳競技委員会

2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが「5類」に移行することを受けて、水泳競技会ガイドラインを改定します。法的に感染防止対策が緩和されることとなりますが、新型コロナウイルス感染症が撲滅されたわけではありません。基本的な感染対策は継続しながら競技会を運営する必要があるという理解の上で、引き続き感染防止にご協力をお願いいたします。

1、競技会参加にあたって

- ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせる。
- ② 会場内でのマスク着用は個人の判断に委ねる。ただし、人が密集する場所ではマスクの着用を推奨する。（マスクを外した時は、専用のケースまたはポケット等に収納してください。）
- ③ 声を出して応援する場合はマスクを着用すること。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒をお願いします。
- ⑤ ゴミはすべてお持ち帰りください。
- ⑥ 会場内で体調不良となった場合は、なるべく移動を避けて近くの大会スタッフに声を掛けてください。

2、館内利用に際して

- ① 更衣室の利用は休息せずに更衣のみとします。
- ② ロッカーの使用は禁止します。
- ③ トイレの使用後は、石鹸等での消毒をお願いします。
- ④ スタンド及び待機場所は、指定された所を使用してください。
- ⑤ ロビーの長時間の滞在はご遠慮ください。
- ⑥ 飲食する場合は十分な対人距離を確保し、対面せずに食事中は極力会話を控えてください。

参加者すべての安全を最優先とし今後の感染状況を踏まえて随時見直します。変更がある場合は連絡いたします。